

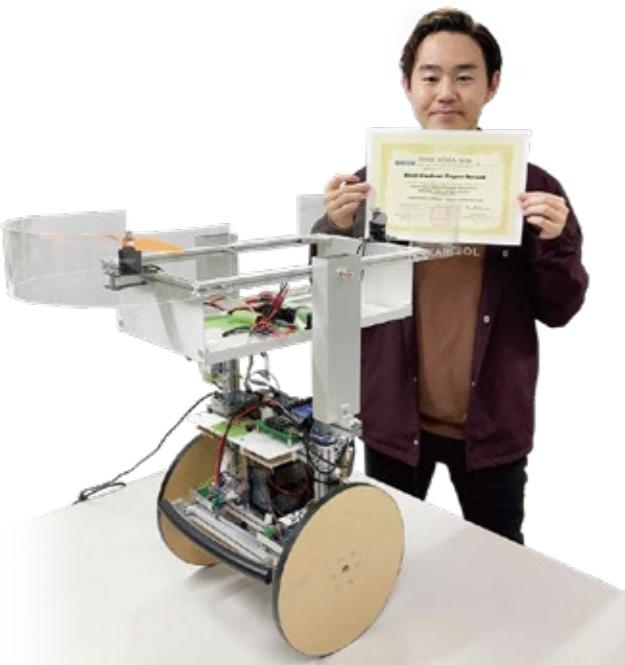
多彩な才能を活かした各学部の2021年度に表彰された内容をご紹介します。

# Award Winner Introduction

受賞者紹介

## 5 工学研究科学生が新しい移動ロボットの制御システムを開発し最優秀学生論文賞を受賞

8月10日、坊寺琳太郎さん(大学院 工学研究科 2年生)は、最も優秀な学生論文であると認められた賞である「IEEE ICMA 2021 Best Student Paper Award」を受賞しました。ロボット工学や制御システムに関する最新の研究成果を発表する国際会議「IEEE ICMA 2021」にて、ドローンと車輪を組み合わせた新しい移動ロボット「ハーフドローン倒立振子型搬送ロボット」の位置制御システムの開発について発表し、高い評価を得ました。



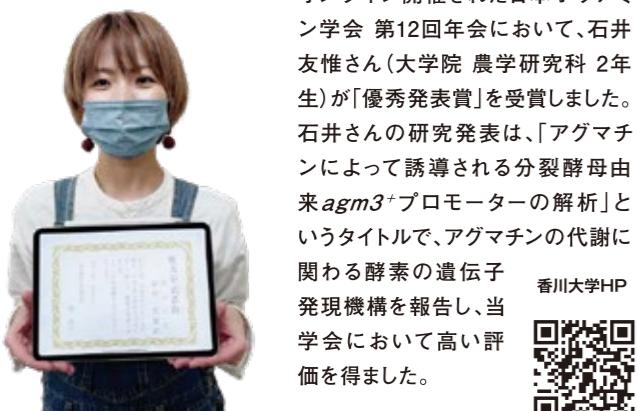
## 4 「児童問題研究会ひばり」が内閣府特命担当大臣表彰を受賞しました

11月25日、医学部サークル「児童問題研究会ひばり」が、1983年設立以来行っている、発達に困難を抱える子ども達へのボランティア活動、入院中の子ども達への学習支援等の社会貢献活動が認められ、「内閣府特命担当大臣表彰」を受賞しました。内閣府では、地域における子どもや若者の社会貢献活動において顕著な功績のあった個人又は団体を、「未来をつくる若者・オブ・ザ・イヤー」として内閣総理大臣及び内閣府特命担当大臣から表彰しています。



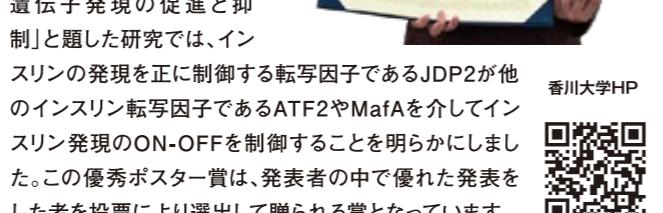
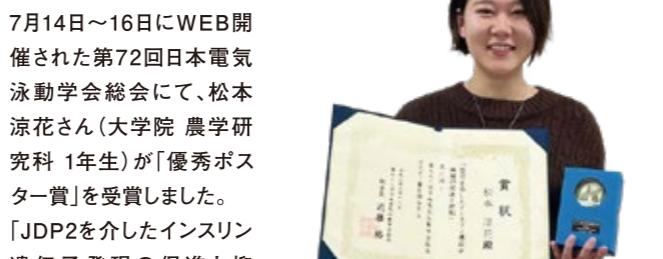
## 7 日本ポリアミン学会第12回年会において優秀発表賞を受賞

12月18日に東京理科大学薬学部でオンライン開催された日本ポリアミン学会 第12回年会において、石井友惟さん(大学院 農学研究科 2年生)が「優秀発表賞」を受賞しました。石井さんの研究発表は、「アグマチンによって誘導される分裂酵母由来 $agm3^+$ プロモーターの解析」というタイトルで、アグマチンの代謝に関わる酵素の遺伝子発現機構を報告し、当学会において高い評価を得ました。



## 6 第72回日本電気泳動学会総会で優秀ポスター賞を受賞

7月14日～16日にWEB開催された第72回日本電気泳動学会総会にて、松本涼花さん(大学院 農学研究科 1年生)が「優秀ポスター賞」を受賞しました。「JDP2を介したインスリン遺伝子発現の促進と抑制」と題した研究では、インスリンの発現を正に制御する転写因子であるJDP2が他のインスリン転写因子であるATF2やMafAを介してインスリン発現のON-OFFを制御することを明らかにしました。この優秀ポスター賞は、発表者の中でも優れた発表をした者を投票により選出して贈られる賞となっています。



## 1 「防犯ウォーキングアプリ『歩いてミイマイ』を活用した地域安全マップ作成活動」が第15回キッズデザイン賞を受賞



9月29日、教育学部、創造工学部、防犯パトロール隊による、簡単な操作で地域安全マップを作成することができる「防犯ウォーキングアプリ『歩いてミイマイ』を活用した地域安全マップ作成活動」が子どもの防犯意識の向上などの成果を挙げている点が高く評価され、「第15回キッズデザイン賞」(主催:特定非営利活動法人キッズデザイン協議会)を受賞しました。近年、子どもの犯罪被害を未然に防止することが求められ、その有効な方法として地域安全マップ作成活動が学校などで実施されてきています。

そこで、香川県警察本部の協力の下、簡単に地域安全マップを作成することができるアプリを開発しました。開発したアプリは、従来の活動では実現できなかった即時共有性とランキング機能によるゲーム性を兼ね備えています。さらに、短時間で危険・安全個所のキーワードを学ぶことができる学習コンテンツを開発し、これにより大幅に時間を短縮して地域安全マップを作成することができました。本アプリを活用し、香川大学防犯パトロール隊が防犯ボランティア活動の一環として、地域の学校などで地域安全マップ作成活動を行っています。

## 3 学生ESDプロジェクトSteeePの「フードドライブ活動」が高松市社会福祉協議会より表彰されました

11月5日、学生ESDプロジェクトSteeePが行った、家庭で使い切れない未使用食品を募り、食料を必要とされている方々に寄附する「フードドライブ活動」が評価され、高松市社会福祉協議会より表彰されました。学生ESDプロジェクトSteeePは、地球温暖化や環境問題、食品ロス問題について取り組んでいる学生のプロジェクトチームです。香川大学の全学部横断で、現在18名のメンバーが地球温暖化などの研修を経て「香川県学生地球温暖化防止活動推進委員」として、全世代の方を対象にさまざまなイベントを開催しています。



## 2 日税連寄附講座で提出された優秀レポートの表彰式が行われました

4月7日、昨年度に開講された日本税理士会連合会(以下「日税連」という)による寄附講座である「(特)租税実務の実際と税理士の役割」で提出された優秀レポートの表彰式が行われました。各賞の受賞者は、以下の通りです。



日税連会長賞 島田 優里さん(法学部法学科4年生)  
四国税理士会会长賞 廣田 実来さん(法学部法学科4年生)  
香川大学法学部長賞 寺見 壮太さん(法学部法学科4年生)  
日税連会長賞のレポートは日税連の会報に、四国税理士会会长賞および法学部長賞のレポートは香川大学の会報に、それぞれ掲載されました。

